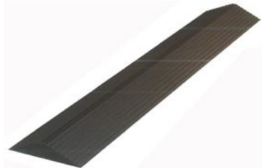
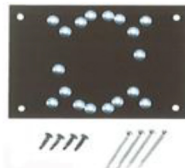
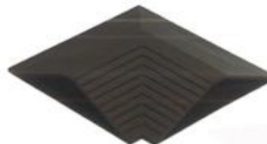


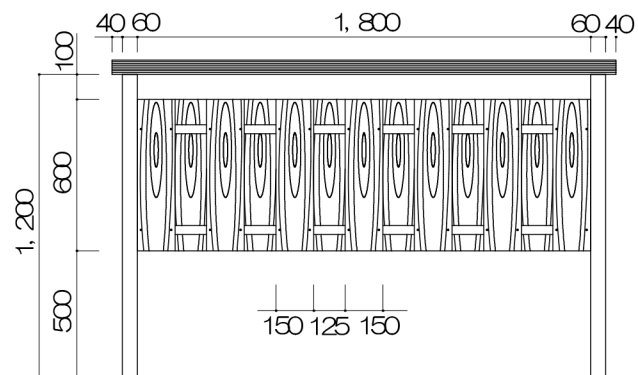
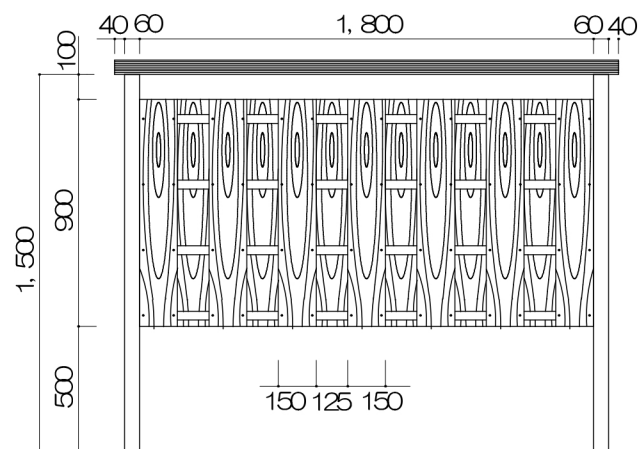
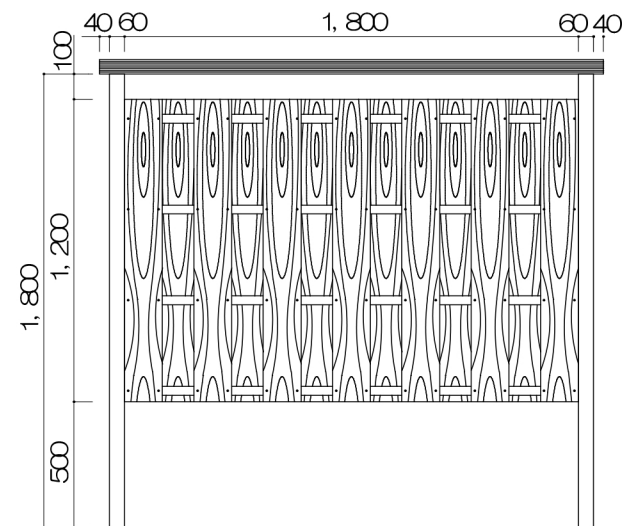
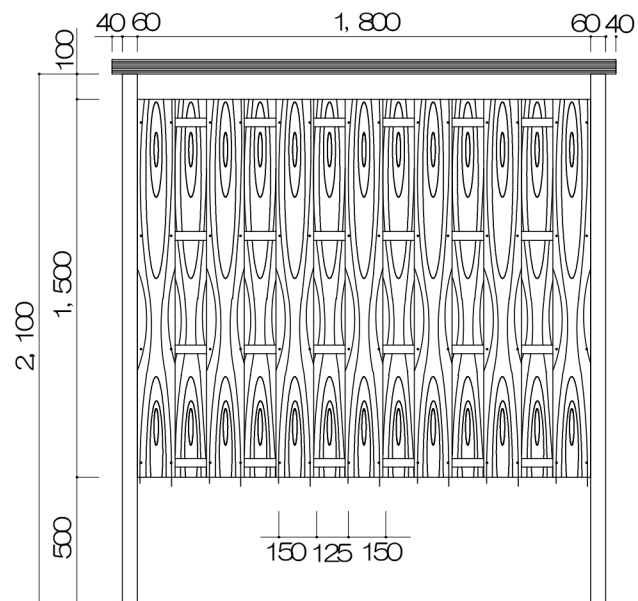
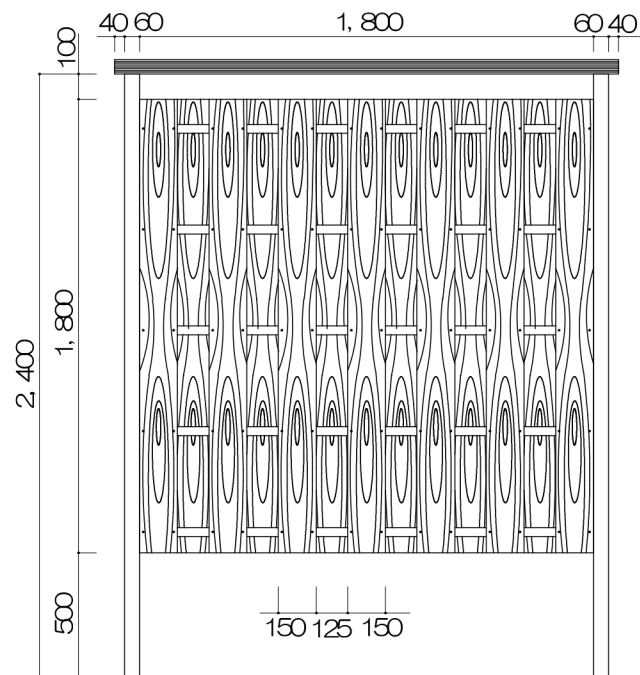
板垣セット 28型 施工マニュアル 部材表

角柱			丸柱		
支柱	胴縁22ジョイントハット型	ナベビス4×16mm	支柱	チャンネル22丸	ナベビス4×16mm
					
60角・80角		ブロンズ [*] ・オーク・ブラック	70丸・90丸		ブロンズ [*] ・オーク・ブラック

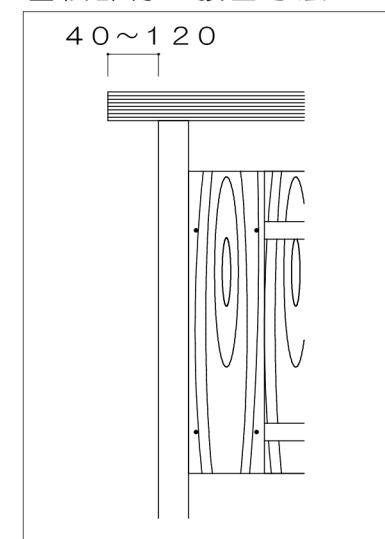
屋根部材			屋根ジョイント材	
アルミ製屋根	アルミ製屋根用キャップ	屋根ポストプレート	屋根用ジョイントストレート	屋根用ジョイントコーナー
				
ブラウン	ブラウン	設置角度によって使用不可 ブラウン	ブラウン	直角部分のジョイントになります。 ブラウン

(コーナーが直角以外)	屋根部材	共通部材			
支柱キャップ	丸柱用L型金具	胴縁22	杉板よしの	シントラスビス 4×25mm	ナベビス 4×25mm
					
Bタイプ			ブラック・ブラウン・オーク	ブラウン	オーク

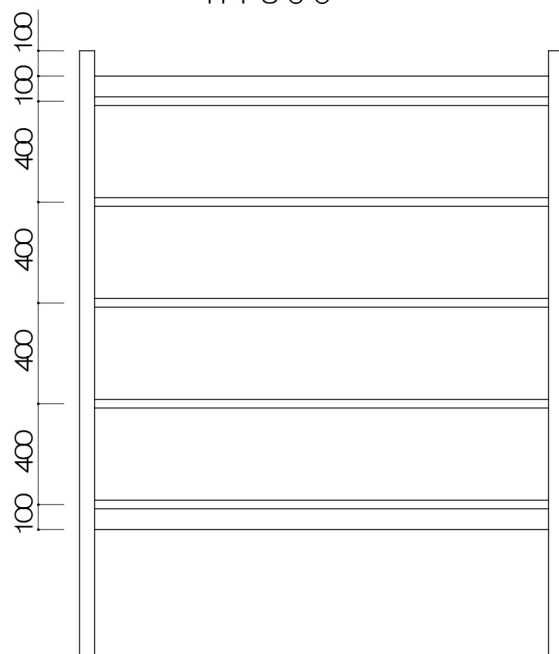
一般的な大和張 屋根付の施工部材になります。



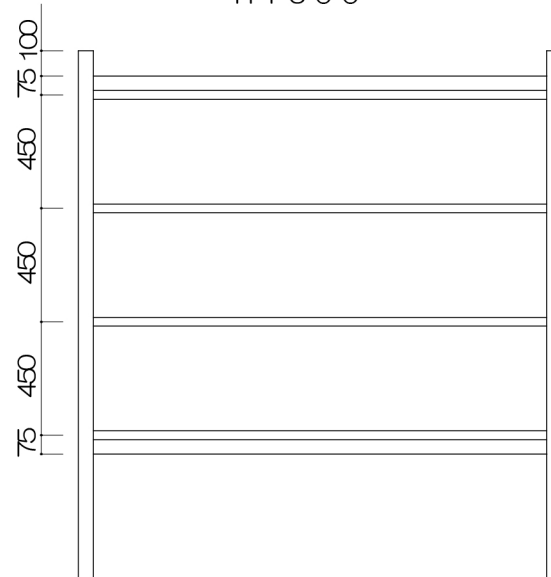
屋根部材 張出寸法



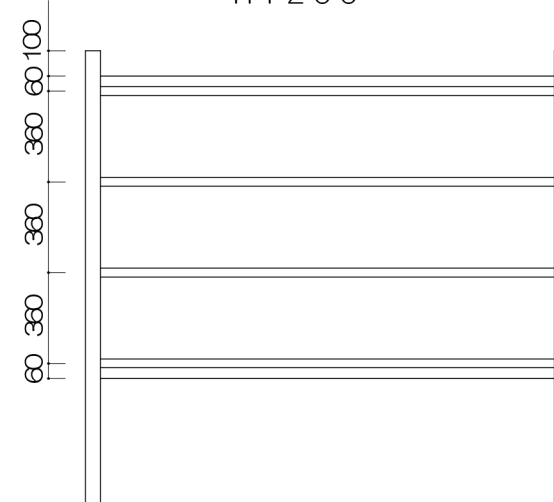
H1800



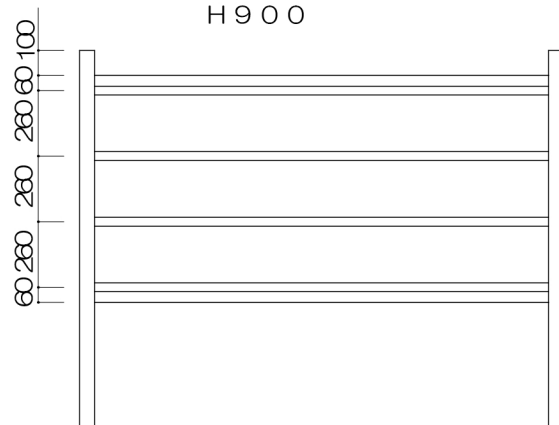
H1500



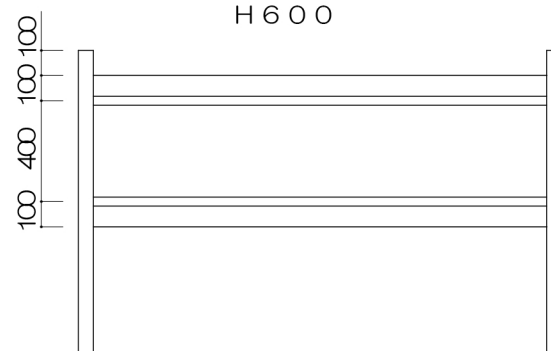
H1200



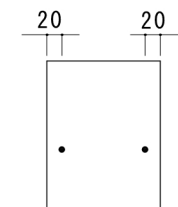
H900



H600



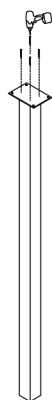
(ビス位置は杉板よしの両端より
20mm程度の位置になります。)



ビス取付け位置については、事前に杉板よしのへ
直径約4.5mmの下穴を開けてください。

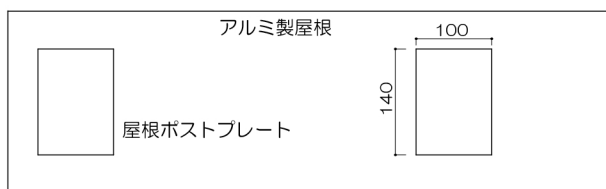
記載寸法は、胴縁の中心になります。

①



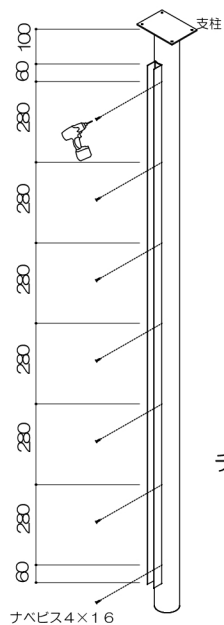
- ① 支柱設置の前に屋根ポストプレートを付属ビスで取り付けて下さい。

※ 屋根ポストプレートの方向を確認し、支柱の設置を行ってください。



丸柱の場合、チャンネルを取り付けます。

②



- ② 支柱設置後、支柱にチャンネルをナベビス4×16で取り付けます。

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

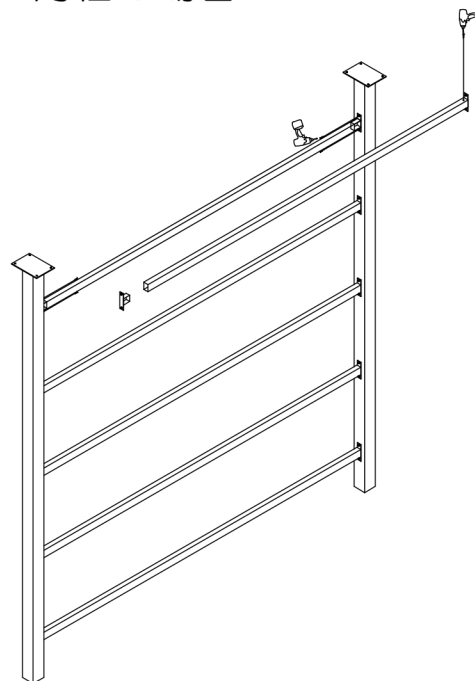
チャンネル取付及びビス位置

(胴縁の位置を確認しビス位置を決めて下さい。)

注) 表示寸法に付いては、目安になります。

③

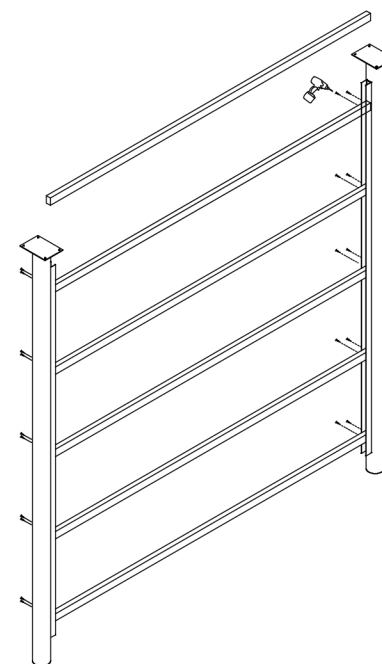
角柱の場合



- ③ 胴縁位置図を参考にジョイントハット型を胴縁に差し込み、ナベビス4×16で固定し付属ビスで支柱に取り付けます

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

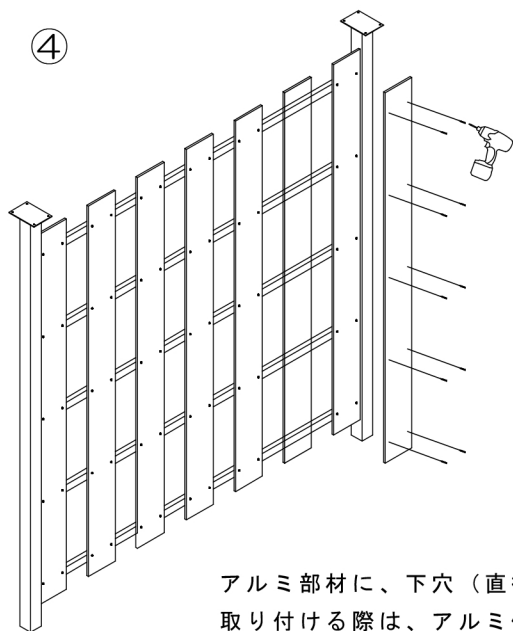
丸柱の場合



- ③ 丸柱に取り付けたチャンネル22丸柱用に胴縁位置図を参考に胴縁を差し込み裏面よりナベビス4×16で取り付けます。

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

④



- ④ 図番1 / 4を参考に杉板よしのを胴縁22にシントラスビス4×25で取り付けます。

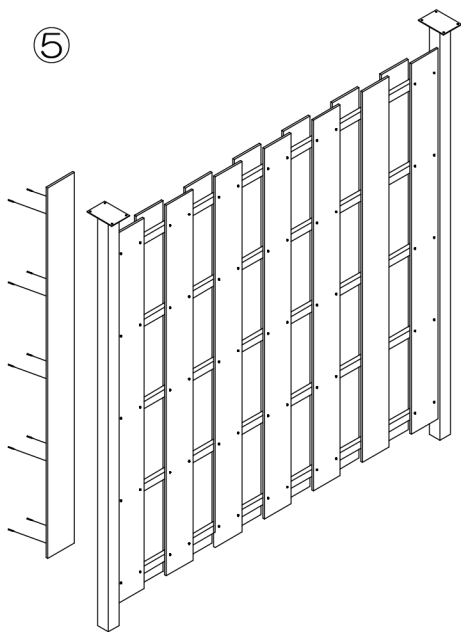
※杉板よしののカラーによって使用ビスが異なります。

注

強くビスを回すと板にくいこみます
ゆっくり回さない

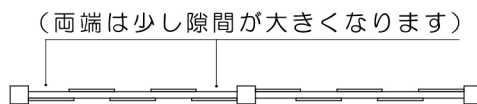
アルミ部材に、下穴（直径約4.5mm）を開け済みの杉板よしのを取り付ける際は、アルミ側に直径3.2mmの下穴を開け電動ドライバーでビスを締め付けてください。

⑤



- ⑤ 表面の隙間の中心に杉板よしのの中心がくるように取り付けます。

（両端は少し隙間が大きくなります）

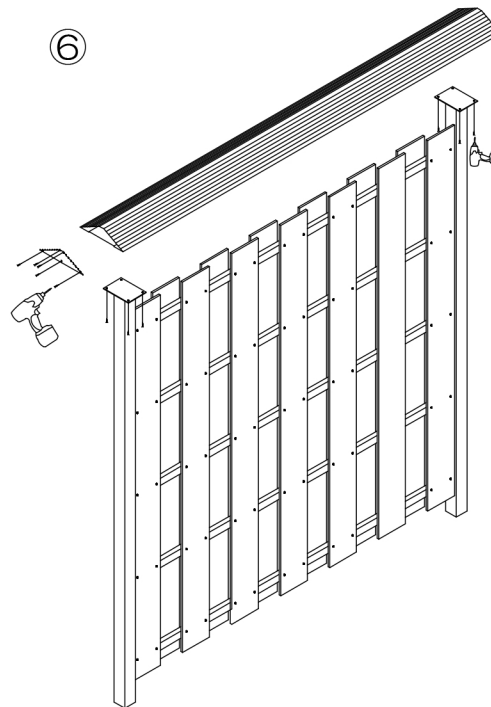


連続して施工する場合は、表裏スパン毎に交互に杉板よしのを取り付けます。

注）シントラスビスで取り付けの際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。

下穴径（3.2mm）

⑥



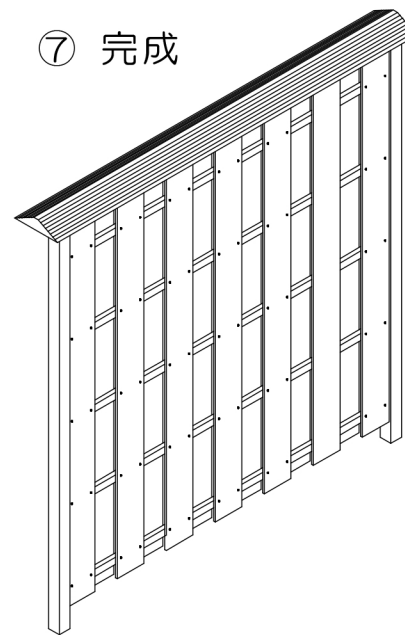
- ⑥ アルミ製屋根の両サイドに屋根用キャップを付属ビスで取り付けます。

アルミ製屋根の裏面にある溝部分に屋根ポストプレートはめ込み付属ビス（サラビス4×16）で取り付けます。

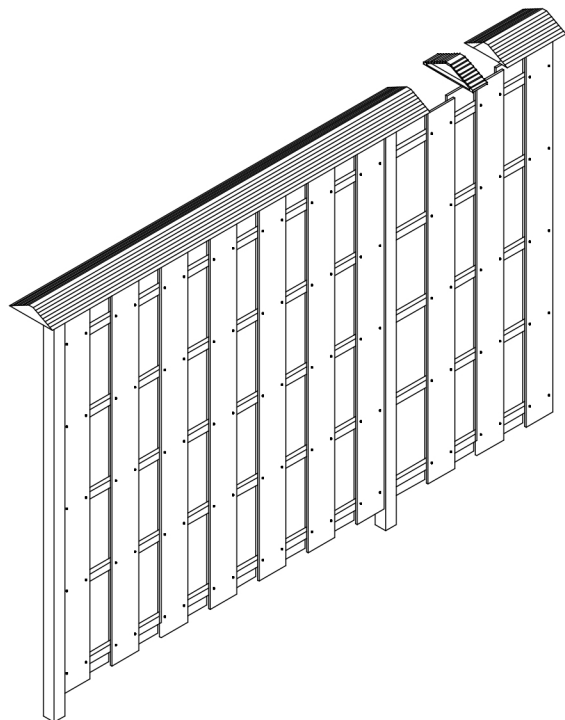
※ アルミ製屋根の張り出し寸法を確認後、取り付けして下さい。

注）サラビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径（3.2mm）

⑦ 完成



アルミ製屋根ジョイントストレート取り付け方法



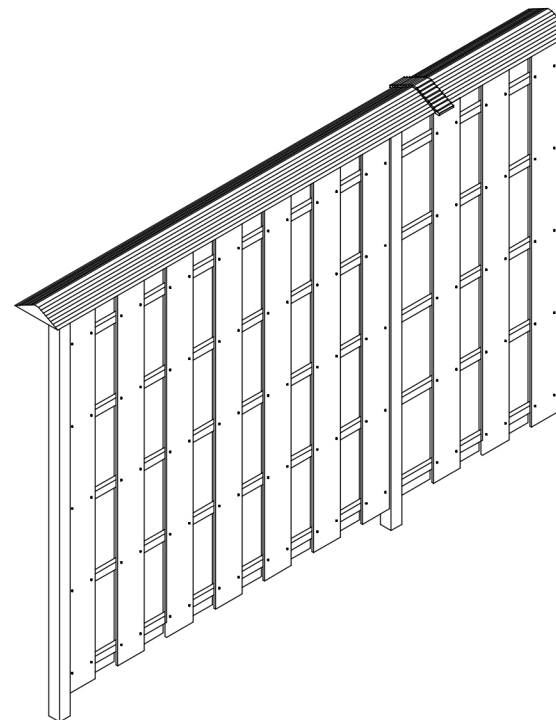
始点より、アルミ製屋根を仮置きし、屋根ジョイントストレートにアルミ製屋根を差し込み、連結していきます。

（支柱位置での連結には、使用できません。）

全ての連結が完了後、アルミ製屋根の張り出し寸法を確認し、屋根ポストプレートに付属しているサラビス4×16で取り付けて下さい。

注) サラビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

完成



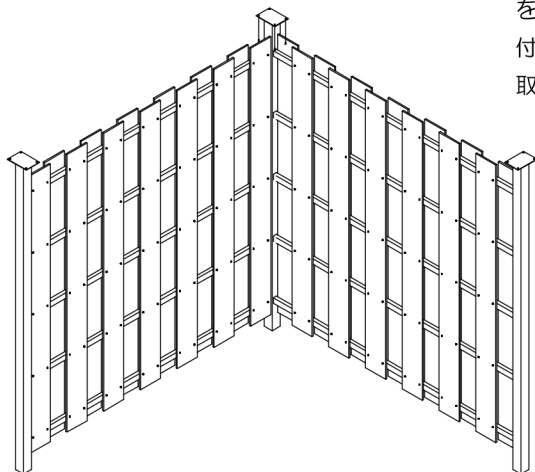
アルミ製屋根ジョイントコーナー取り付け方法

アルミ製屋根の設置は、コーナー部分より行ってください。

①



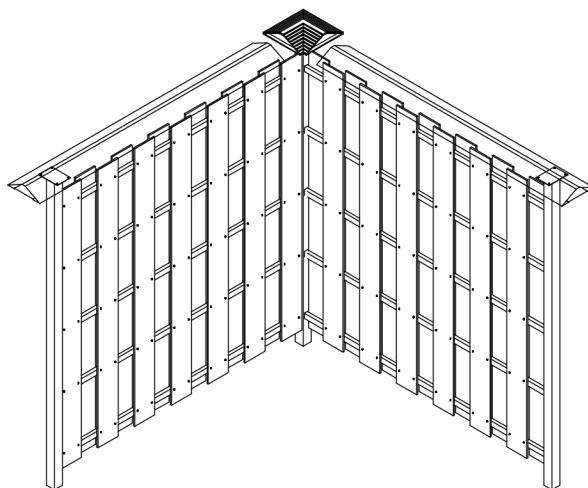
- ① 屋根ジョイントコーナーの取付方向を確認後、屋根ポストプレートに付属ビス（サラビス4×16）で取り付けます。



注）サラビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。

下穴径（3.2mm）

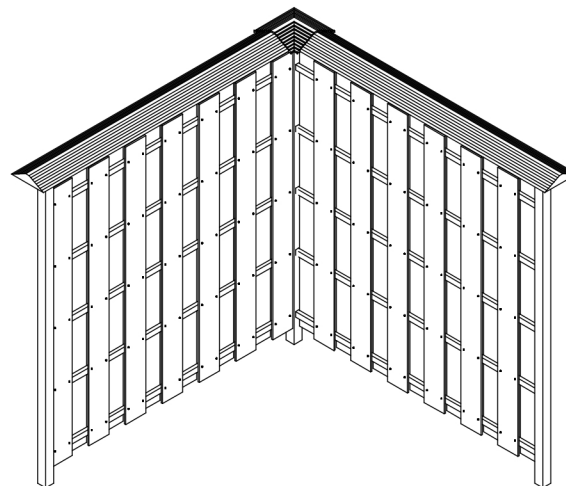
②



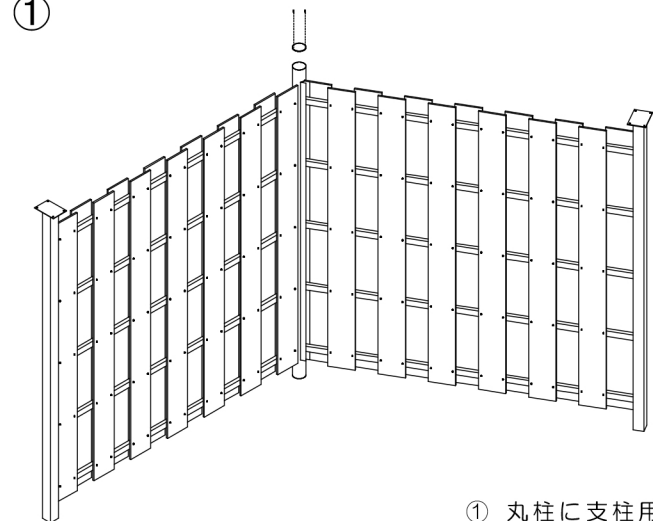
- ② 屋根ジョイントコーナーにアルミ製屋根を差し込みコーナー部分の前後の屋根ポストプレートに付属ビスで取り付けます。

アルミ製屋根の張り出し寸法の確認は必ず行って下さい。

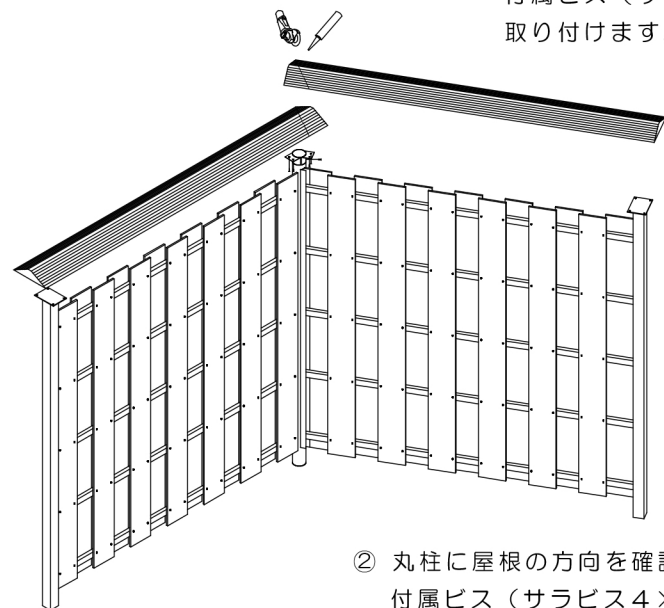
完成



① アルミ製屋根ジョイントコーナーを使用しない場合
(90° 以外)



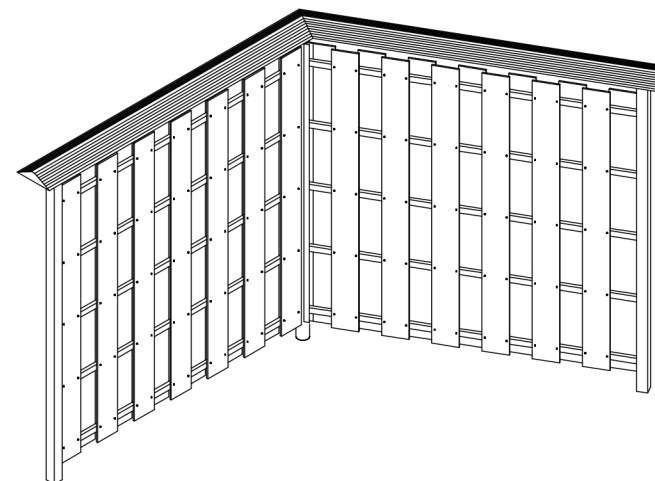
① 丸柱に支柱用キャップ (B) を
付属ビス (サラビス4×16) で
取り付けます。



② 丸柱に屋根の方向を確認し丸柱用L型金具を
付属ビス (サラビス4×16) で取り付けます。

屋根を角度に合わせディスクグラインダー等で
切断し接合部は、コーキング処理してください。

完成



ビス取付け位置については、事前に杉板よしのへ
直径約4.5mmの下穴を開けてください。